

四女の〇〇も姉達と同じようにできるだろうと、親子で安易に考えていたところ、受験というハードルが娘にとっては非常に高いことを知りあれこれ思い悩んだ末、アクセスに電話をかけた日のこと、今でもとてもよく覚えています。じっくりと話を聞いて下さり、娘を受け入れ、励まして下さり、(中学受験=ピリピリした雰囲気それまでは感じていたのですが) アクセスの温かい雰囲気、中学受験の塾にもこのようなところがあるのだなあとの印象は、今でも変わりません。

一年間という短い期間でしたが、親子共に多くのことを学ばせていただきました。学習への取り組み方という基本的なことから、目標に向かって努力し続けることの大切さ、また、人として忘れてはいけない礼儀と心。姉達は受験を終えると、通っていた塾には二度と行きたくないところだったのですが、〇〇は「また、これからもアクセスに時々行く。」のだそうです。そう思う気持ちが主人も私もとてもよく分かります。アクセスの卒業生として、頼もしい中学生となれるよう親も見守っていきたく思います。